



「origin (オリジン)」を育み、あいあふれる学校へ!!

八尾市立志紀小学校
校長 山下 卓也

6月の土曜参観・引き渡し訓練にご参加いただきありがとうございました。子どもたちの目の輝きが印象的でした。保護者の方に見ていただくことは大変励みになります。さらに引き渡し訓練では、保護者の方たちも厳しい暑さの中を忍耐強く待っていただき、大変有意義な「命の学習」を行うことができました。

さて、先日、スペインの有名な世界遺産、未完成の大聖堂「サグラダ・ファミリア」の一部である「イエスの塔」完成のニュースがありました。その彫刻作成に、1978年から長年携わっている彫刻家 外尾 悦郎 さんのお話をうかがう機会がありました。

外尾さんは、サグラダ・ファミリアの彫刻に携わる唯一の日本人として、幾多の困難にあいました。それでも心くじけることなく、立ち向かう活力となったのは、故郷で培った「**origin (オリジン)**」がベースとなっているとおっしゃっていました。

「**origin (オリジン)**」とは、物事の始まりや由来をあらわす言葉で、文化とかアイデア等の根源を説明する際に使われます。また、人の出身地や家柄をさすこともあるそうです。その「origin」を強く持つことで、世界でも、自信をもって仕事をする事ができているそうです。

ガウディ亡き後も脈々と続いている制作の中で、現在は外尾さんがその方向性を決めることが多く、その時に、「人間誰一人として同じ人は存在せず、自分はガウディにはなれない。だからガウディの「origin」を強く思い、つなぐことを大切にしている。」と話されていました。ガウディの「origin」とは「自分が幸せになるには、人を幸せにするしかない。」ということだそうです。その「origin」を思いながら制作を進めることで、先のわからない道でも、自信を持って進むことができるそうです。

その後、学校のいじめや不登校についても言及されました。【「人間は愛よりジェラシーが強い生き物」ですが、**「origin」を強く持つことで、一人一人が強くなり、ジェラシーに負けずにまっすぐでいられる。**】と、おっしゃっていました。

そして、多様性を受け入れられる子を育てるには、「**一人一人が違うことを『喜び、感謝し、許す』**」ことが大切です。」「**誰一人として同じ人はいないのだから!!**」たくさんのパワーワード。学校教育で大切にしてきたこと、さらに強い意識をもって取り組みたい言葉の数々でした。

最後に、【強い「origin」を育成するには、**子供のころ吸収したものがとても大切**とおっしゃっていました。保護者の方はもちろんのこと、学校や地域での学びが「origin」になるべきと話されていました。

志紀小学校では、「いじめを生まない あいあふれる学校」をめざしているところに「origin」のお話がどんぴしゃでした。今年度とくに児童会活動や異学年の取り組み、自ら話し合っ

める子どもたち中心の自治活動に力を入れています。その自治活動が子どもたちの「origin」をはぐくむと信じています。

これからも、学校、そして保護者・地域の皆さんの力を結集して あいあふれる志紀小学校区の「origin」を持った子どもたちを、育成していきましょう。
今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

7月行事予定

日	曜日	行事	日	曜日	行事
1	水		16	木	1学期給食終了 大掃除
2	木	6年非行防止教室 5年放課後学習 トッキクラブ 国際懇談	17	金	終業式 11:30下校
3	金		18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	海の日
6	月	児童集会 シャオロンクラブ 多文化クラブ 国際懇談	21	火	
7	火	クラブA 国際懇談	22	水	
8	水	国際懇談	23	木	国際教室夏休み教室
9	木	林間前検診 6年放課後学習 国際懇談	24	金	国際教室夏休み教室
10	金	個人懇談(13:20下校) すいすい学習1・3・5年 5年初経指導	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	国際教室夏休み教室
13	月	個人懇談(13:20下校) すいすい学習1・3・5年	28	火	国際教室夏休み教室
14	火	個人懇談(13:20下校) すいすい学習2・4・6年	29	水	国際教室夏休み教室
15	水	個人懇談(13:20下校) すいすい学習2・4・6年	30	木	オリニマダン
			31	金	

イ・人 10月~
運動場で遊べる!
スクールキッズ・スクエア
平日 : 放課後~17:00
土曜日 : 9:00~17:00
登録料 : 1000円 (年間)
主催・問い合わせ先 : 八尾市役所
(放課後児童育成室)
9月申し込み開始

放課後の子どもたちの居場所として、市の新たな事業が10月からスタートします。
校内の教室(SSルーム)で過ごしたり、平日は小学校の運動場、土曜日はさくらの運動場を使って遊ぶことができます。

たくさんの「あい」が生まれています

たすけあい わらいあい
ふれあい みとめあい
はげましあい
たかめあい

子ども祭りでのペア学年の交流をきっかけに、休み時間も異学年で遊ぶ人たちをみかけるようになりました。場所によっては、異学年で掃除をしているところもあり、高学年の姿が低学年にとってのお手本となり、また、低学年の視線が高学年にとっていい刺激になっているようです。